

2019 年度日本留学試験（第 2 回）
大阪会場再試験受験対象の皆さまへ

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

2019 年度日本留学試験（第 2 回）
大阪会場における再試験（11 月 23 日実施）等の実施について

令和元年 11 月 10 日（日）に実施いたしました 2019 年度日本留学試験（第 2 回）大阪会場において、本機構の試験実施運営上のミスにより試験問題冊子が不足したため、当日 1,624 名の受験者の皆さまが、予定していた試験科目を受験できなくなり、多大なるご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

当日試験を受験することができなかった方を対象に、令和元年 11 月 23 日（土）に大阪大学豊中キャンパスにおいて再試験を実施しますので、下記内容をご確認の上、受験してください。

なお、この通知は、本機構が事前に電話等で再試験を受験するかどうかを確認した際に、「再試験を受験しない」と答えた方にも送っています。電話で「再試験を受験しない」と答えた場合でも、再試験を受験することができます。試験当日の出席、欠席について、事前連絡は不要です。

また、11 月 23 日（土）に受験ができない方を対象に、11 月 26 日（火）を候補として追加再試験を行うことを検討しています。詳細が確定次第、改めて本機構ホームページにてお知らせいたします。

記

1. 再試験実施日
令和元年 11 月 23 日（土）
2. 試験時間
受験票に記載された時間のとおりです。
※試験時間がわからない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
3. 試験会場
大阪大学 豊中キャンパス（大阪府豊中市待兼山町 1-16）
※11 月 10 日（日）と同じ会場です。
4. 試験室
受験票に記載されている建物、試験室が変わる可能性があります。11 月 23 日（土）の正しい試験室は、同封の「大阪会場再試験 試験室一覧」に書いてあるとおりです。受験票に書かれている受験番号からあなたの正しい試験室を確認して、試験室に行ってください。
5. 受験上の注意事項
同封の「受験上の注意」に書いてあります。よく読んでおいてください。
6. その他の注意点及びお知らせ
 - (1) 受験票は 11 月 10 日（日）に使用したものを使います。試験会場に来るときに必ず持ってきてください。受験票を失くしたり捨てたりした場合、「受験上の注意」の「3. 試験当日の持ち物など」を読んでください。
 - (2) 11 月 23 日（土）は祝日のため、平日とは交通機関のスケジュールが違います。事前に、バスや電車の時刻表を確認してください。遅刻をしないよう気を付けてください。
 - (3) 再試験当日に「再試験」を受験したことを証明する書類を会場で渡します。大学等の入試の出願等に利用することがありますので、捨てないで保管してください。

（裏面に続きます。）

- (4) 再試験日は11月23日(土)ですが、成績通知書に書いてある試験日は「11月10日(日)」と印刷してありますのでご了承ください。成績通知日は予定どおり12月20日(金)です。
- (5) 再試験の受験に係る交通費負担については、原則として補償します。手続きについては、追って連絡します。

7. その他

11月23日(土)及び26日(火)の両方、2回受験することはできません。試験を受けられる回数は一人1回です。

再試験や追加再試験を受験しない方への受験料等返金については、追って連絡します。

大学等への出願に関して、今回の再試験等の影響により問題が生じましたら、お手数ですが、電話で下記までご連絡ください。

また、再試験、追加再試験の受験について、不明なこと、困ったことがあれば、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) 留学生事業部 留学試験課

電話 : 03-6407-7457 / FAX : 03-6407-7462

日本留学試験 (EJU) ウェブサイト https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/

2019年度日本留学試験(第2回)
11月23日(土) 大阪会場再試験 試験室一覧
(大阪大学豊中キャンパス)

11月23日(土)の試験室です。
 正しい試験室を確認してから、試験室に行ってください。

受験番号	建物名	階	試験室
92 * 0111 * 310001 ~ 92 * 0111 * 310047	A棟	B1	A001
92 * 0111 * 310048 ~ 92 * 0111 * 310094			A002
92 * 0111 * 310095 ~ 92 * 0111 * 310158		2階	A201
92 * 0111 * 310159 ~ 92 * 0111 * 310221			A202
92 * 0111 * 310222 ~ 92 * 0111 * 310285		3階	A301
92 * 0111 * 310286 ~ 92 * 0111 * 310349			A302
92 * 0111 * 310350 ~ 92 * 0111 * 310408	B棟	1階	B107
92 * 0111 * 310409 ~ 92 * 0111 * 310467			B108
92 * 0111 * 310468 ~ 92 * 0111 * 310502		2階	B206
92 * 0111 * 310503 ~ 92 * 0111 * 310578			B207
92 * 0111 * 310579 ~ 92 * 0111 * 310654			B208
92 * 0111 * 310655 ~ 92 * 0111 * 310689		3階	B306
92 * 0111 * 310690 ~ 92 * 0111 * 310765			B307
92 * 0111 * 310766 ~ 92 * 0111 * 310800			B316
92 * 0111 * 310801 ~ 92 * 0111 * 310980		大講義室	1階
92 * 0111 * 310981 ~ 92 * 0111 * 311138	豊中総合学館	3階	301
92 * 0111 * 210001 ~ 92 * 0111 * 210002			302
92 * 0111 * 210003 ~ 92 * 0111 * 210159		4階	401
92 * 0111 * 210160 ~ 92 * 0111 * 210319			402
92 * 0111 * 210320 ~ 92 * 0111 * 210473			
92 * 0111 * 410001 ~ 92 * 0111 * 410013			

2019年度日本留学試験(第2回)大阪会場再試験 受験上の注意

- 「受験上の注意」の1.～7.をよく読んでおいてください。
- 受験票に書いてある会場以外では試験を受けることができません。
必ず受験票であなたの会場を確認して、正しい会場へ行ってください。
受験票に書かれた試験会場(建物の名前)・試験室とは違いますので、
同封の「大阪会場再試験 試験室一覧」で新しい試験室を確認してください。
- 受験する前に、以下のウェブサイトを必ず見てください。
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/index.html

1. 受験票の名前・生年月日などが正しいかどうか確かめてください。

受験票に印刷されているあなたの名前、性別、生年月日、国・地域にまちがいがあるときでも、試験当日はまちがったままの受験票で受験してください。

受験票に印刷されている内容の訂正は、11月29日(金)まで受け付けています。
(試験会場での訂正は受け付けませんので、必ず郵送してください。)

<申し込みの方法>

受験票をコピーして、まちがった部分を赤いペンで正しく直してください。

正しく直したコピーに郵便番号・住所・電話番号・名前を記入のうえ、11月29日(金)まで(11月29日(金)消印有効)に郵送してください。

送り先：192-0081 東京都八王子市横山町10-2 八王子SIAビル7F 日本留学試験受付センター

※期限内に連絡がないと、成績通知書もまちがったままになりますので、注意してください。

※オンラインにより出願した場合も、上の方法でのみ訂正を受付けます。(出願後にマイページで名前等を修正しても、受験票や成績通知書は出願時の内容のままとなり、訂正されません。)

2. 試験会場を確かめてください。

- ① 試験の前の日までに、試験会場までの道順、交通機関や時間などをよく確かめておいてください。
ただし、試験会場の建物の中に入ったり、試験会場に直接問い合わせたりしないでください。
- ② 試験会場をまちがえた場合、試験を受けられません。
- ③ 試験会場には、電車・バス等の公共交通機関を利用して来てください。
※送迎のバス・自動車や不法駐車・不法駐輪により、クレームを受けた場合や混乱を生じさせた場合は、受験をお断りすることがあります。(受験料は返金できません。)

(次のページに続きます。)

3. 試験当日の持ち物など

試験中に机の上に出してはいけないもの

- ① 受験票
(注意：受験票には何も書いてはいけません。)
※受験票をなくしたり、忘れたりした場合には、試験当日、早めに自分の試験会場の仮受験票発行の受付(または実施本部)に行き、仮受験票の発行を受けてください。
 - ② 筆記用具 (HBの鉛筆、プラスチック消しゴム)
 - ③ 腕時計 (メモリー機能、翻訳機能、計算機能、撮影・録音機能、通信機能がついていないもの)
(注意：音の出る設定は、あらかじめ解除しておいてください。試験室には時計がない場合がありますので、必ず持ってきてください。携帯電話、スマートウォッチなどを時計として使用することはできません。)
 - ④ 身分証明書 (パスポートまたは在留カード)
 - ⑤ 昼食
- * 携帯電話、スマートフォン、腕時計以外の時計、電子機器 (パソコン、スマートウォッチなどの携帯情報端末、ICレコーダー、オーディオプレーヤー、ゲーム機、デジタルカメラ、電子辞書、電卓など) を、試験会場に持ってこないでください。
- * 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- * 会場によっては室温の調節ができない場合がありますので、調節のできる服装で来てください。

4. 試験時間

- ① 試験会場に入れる時間は、午前9時からです。受験者以外は、試験室及び試験室のある建物内に入れません。
- ② 試験時間は、受験票に書いてあるとおりです。試験時間には、試験の説明、問題冊子や解答用紙の配付時間を含みますが、試験終了後の問題冊子・解答用紙の回収や確認の時間は含まれません。
- ③ 試験のはじまる時間までに必ず試験室に入ってください。
「日本語」は、午前9時40分を過ぎたら試験室に入れません。
その他の科目は、解答がはじまって10分過ぎてからは試験室に入れません。

5. 試験当日の注意

- ① 試験当日に、事故やストライキなどで、公共交通機関 (電車やバスなど) が利用できなくなったときは、朝7時30分以降に、日本学生支援機構留学試験課に電話 (03-6407-7457) してください。
- ② 試験室では、あなたの受験番号と同じ番号の席にすわって、受験票を机の上に置いてください。あなたの席以外では受験できません。
- ③ 試験中に机の上に出していいものは3. の①～③だけです。
他のもの (受験票が入っていた封筒を含む。) はすべてかばんの中に入れてください。
* 試験中は、ものを食べたり飲んだりしてはいけません。
* 食べ物や飲み物などを机の上に置かないでください。
- ④ 試験会場に持ってきてはいけない電子機器など (3. を参照) をまちがって持ってきてしまった場合は、必ず電源を切ってください。
また、携帯電話などのアラーム機能を設定している場合は、電源を切っても音が鳴ることがありますので、必ず、アラームの設定を解除してから電源を切るか、バッテリーを外してください。
- ⑤ 解答用紙が配られたら、印刷してある名前及び受験番号が受験票と同じかどうか確かめてください。もし、明らかに自分のものでないときは、すぐに係員に知らせてください。
自分のものでない解答用紙にそのまま解答したり、係員に知らせないで、名前や受験番号を自分で直して解答すると、あなたの解答は採点されません。
- ⑥ 試験がはじまってからは、「外に出てもいいです」の指示があるまで、試験室の外に出ることはできません。トイレや体調不良で試験室の外に出たい場合は、手を挙げてください。ただし、「日本語」の『聴解・聴読解』試験の間 (音声が流れている間) は、許可を得て、トイレや体調不良の理由で試験室を出た場合でも、『聴解・聴読解』の試験が終わるまで試験室に戻ることはできません。
- ⑦ 「日本語」の『聴解・聴読解』問題では、声を出したり、質問したり、大きな音を出したりしないでください。
- ⑧ 試験中は、係員が見回っています。写真による本人確認に来たときには、顔をあげてください。

6. 不正行為

**つぎのことをすると、不正行為となり、係員の指示により試験室の外に出てもらいます。
この場合、受験したすべての科目の解答は採点されません。(受験料は返金できません。)**

- ① 携帯電話などの電子機器を持ってきていて、試験中に音が鳴ったり、マナーモードなどの振動音が発生したとき。(腕時計から音が鳴っても同様です。)
- ② 試験中に、電子機器を机や机の上に出していたり、手に持っていたり、身に付けているとき。または、操作しようとしたり、作動させているとき。
電子機器の例：携帯電話、スマートフォン、パソコン、スマートウォッチなどの携帯情報端末、ICレコーダー、オーディオプレーヤー、デジタルカメラなどの撮影・録画・録音・通信機能のあるもの、ゲーム機、電子辞書、電卓など。(イヤホンやヘッドフォンを首から下げているだけでも不正行為になります。)
- ③ あなた以外の方が代わりに受験したとき。
- ④ 故意に自分のものでない解答用紙に解答したとき、または、試験会場で他の人と問題冊子、解答用紙を交換したとき。
- ⑤ 試験中に、他の人と話をしていたり、他の人に答えを教えたり、他の人から答えを教わるなどの行為をしたとき。
または、カンニング(カンニングペーパーや参考書、新聞やチラシ等を見る、他の人の解答用紙を見るなど)をしたとき。
- ⑥ 試験中、または試験が終わってから、問題冊子や答案を持ち帰ろうとしたとき、または、持ち帰ったとき。(試験問題や解答を書き写したり、電子機器を使って撮影したり、録音した場合を含む。)
- ⑦ 問題冊子を切り離したとき。
- ⑧ 試験中に、自分で用意したメモ用紙を使ったり、受験票など机の上に出していいものや受験票の封筒、受験番号シール、机などに書き込みがあったとき。
(試験に関係のない書き込みであっても、不正行為と判定されますので、何も書いてはいけません。)
- ⑨ 係員の許可なく試験室を出たとき。
- ⑩ 係員が「解答をはじめてください」という前に、問題冊子を開いたり、解答を書き始めたとき。
- ⑪ 係員が「やめてください」といっても、解答をやめなかったとき。
- ⑫ 「日本語」の試験で、「記述」の時間に「読解」を解答するなど、他の領域の問題を見たり、解答を行ったとき。
- ⑬ 「日本語」の試験で、「聴読解」「聴解」の説明をしているとき、また、練習問題が流れているとき等に、練習問題以外の問題を見たり、解答を行ったとき。
- ⑭ 試験が終わってから、係員が問題冊子、答案を集めて確認する前に試験室を出たとき。
- ⑮ 他の受験者の迷惑となるような行為をしたとき。
(試験会場内外において、チラシ等の宣伝媒体を配布したり、特定の団体への勧誘を行うなどの行為を含む。)
- ⑯ その他、不正な行為をしたと係員が判断したときや、係員の指示に従わなかったとき。

※不正行為に使ったもの(メモ用紙、カンニングペーパー、電子機器等)は、その場で没収し、返却しません。

7. 試験問題の取り扱いについて

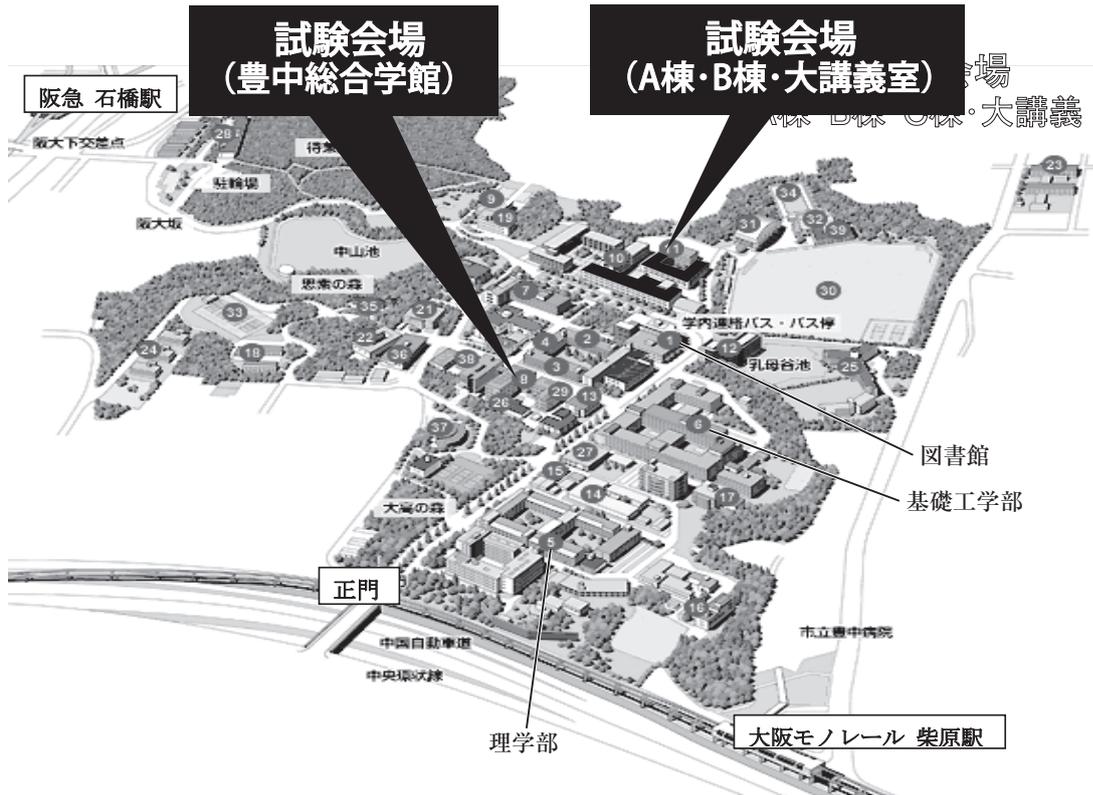
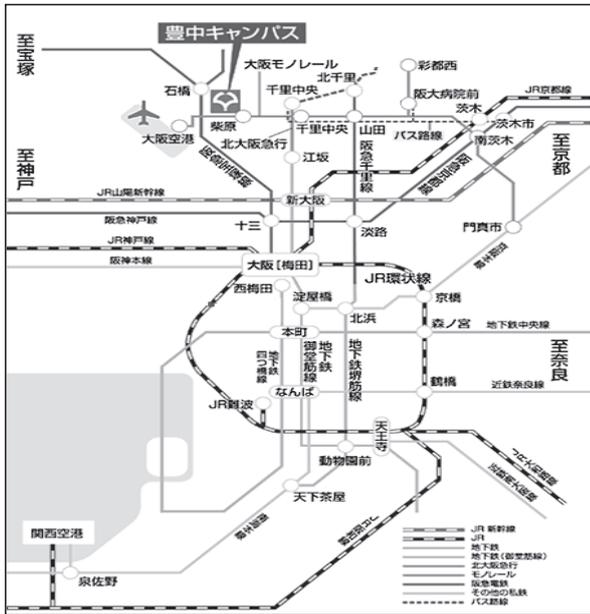
日本留学試験の試験問題は独立行政法人日本学生支援機構の機密情報かつ著作物であり、法令等によって保護されています。

許可なく、試験問題の全部または一部を複製、録画、録音、筆写、暗記等により、持ち出し、ウェブサイト等による開示、漏洩、口述、送信等いかなる方法においても第三者に対し伝達することを禁止します。違反した場合は法的措置をとることがあります。

おおさかだいがく とよなか 大阪大学 (豊中キャンパス)

おおさかふとよなかしまちかねやまちょう
(大阪府豊中市待兼山町1-16)

- 阪急電車宝塚線「石橋」駅下車、試験会場まで徒歩約15分。
- 大阪モノレール「柴原」駅下車、試験会場まで徒歩約15分。



- ※注意**
- ① 試験会場では係員や案内板などの指示を守り、特に飲食は決められた場所以外ではしないでください。
 - ② 試験当日は、自動車やバイク、自転車による乗り入れは禁止します。
 - ③ 祝日のため、構内の食堂や売店は営業していません。また、学校周辺や駅近辺に売店やコンビニエンスストアがない場合がありますので、必ず昼食を持参してください。(ゴミは各自持ち帰ってください。)
 - ④ 会場周辺で外部の団体や学校などがピラやチラシなどを配る場合がありますが、日本留学試験とは一切関係がありませんので注意してください。
 - ⑤ 構内は全面禁煙です。絶対に喫煙をしないでください。